野菜づくり

新潟市　ゆきんこ

スーパーで160円で売っていたズッキーニの苗をプランターに植えました。暑さに負けずぐんぐん育ち、おいしいズッキーニを食べることができています。

ネギ、ジャガイモ、トマト、キュウリもプランターで育てています。ネギは毎日納豆に入れるので大助かりです。安全で体にやさしい有機農法をこれからも続けていきたいです。毎日の水やりが大変ですが。

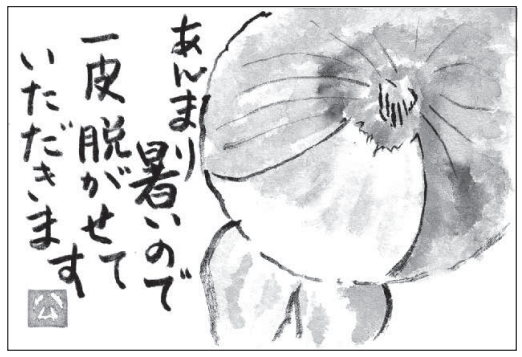
同じ気持ち

群馬・前橋市　久保洋子

近くのデイサービスに週一回、半日運動しに通っています。

先日、七夕飾りのため、短冊に好きな言葉・願いごとを書くことになりました。たくさん飾られたなかに、「ああ『神様、仏様』」と書かれた短冊が目に入りました。

近づいて見ると「物価高を何とかしてください」と。裏には「〝世界平和〟を祈ります。勝っても負けてもよいことはないでしょう」と書かれていました。作者がわかり、手をとりあって「まったくその通りだネ」と同じ考えの仲間がいてうれしくなりました。



大阪・富田林市　竹上公子

理解できない

岐阜・多治見市　山元雅美

戦後80年。戦争関連の本や映画を見ました。考えさせられることがたくさんあります。

なかで、どうしても理解できないことが「一億総特攻の魁（さきがけ）となれ」という言葉の「一億総特攻」。日本人全員亡くなって天皇一人になったらどうするつもりだったのか？　私もいずれあちらの世界に行きますが、お先に行った大本営（戦時中に設置された日本軍の最高統帥機関）の方がたに会ってご意見承りたい。

多すぎない？

札幌市　佐藤敏子

食品の甘味が多すぎませんか？　砂糖のほかに果糖ブドウ糖、人工甘味料など保存料の役目かと思いますが、不自然な甘味です。果物や野菜も糖度を競い合う風潮で、自然のうまみが失われてしまいそう。とにかく添加物が多すぎます。

松葉づえ生活

大阪・八尾市　ニコちゃん

松葉づえ生活で思ったこと。年をとったせいか、とても疲れた。でも、人ってあたたかい。少し困っていたら、助けてくださる。とてもうれしかった。

私も今までよく手伝っていたが、その身になってみると、温かさが身にしみた。治ったら、ためらわず手伝おうと思う。

川柳

・自分は何をしたいのか迷っていたら早72歳　大阪・高槻市　よっちゃん
・珍しく優しい夫に身構える　京都・向日市　ちかこ

読者がつくるページ

原稿募集

☆テーマ：おすすめの映画／私のターニングポイント（転機）／戦後80年と私／故郷ごはん

投稿や作品をお待ちしています。また、紙面への要望・意見などお寄せください。投稿は300字前後、短くする場合があります。住所・氏名・年齢・電話番号を、匿名希望の方はペンネームを書いてください。掲載した絵手紙は新婦人のSNSに転載する場合があります。

あて先　〒112−0002東京都文京区
小石川5−10−20
新婦人しんぶん編集部
ファクス03−5805−2372
Eメール s-press@shinfujin.gr.jp

〈投稿規定〉作品は16字16行以内、未発表のものに限ります。住所、氏名を明記して、編集部「あなたも詩」係へ。詩は年4回（1、4、7、10月）掲載です。次回掲載（10月）の締め切りは9月30日。

おてんきてんきII

〈2020〉　RANKO

読者文芸　あなたも詩

瀬野　とし　選

カーテンコール

大阪府　ゆうき　けい

自分じゃない自分演ずることに
快感を覚えた
舞台衣装が私の武装だった
端役も舞台裏のスタッフも
全員が主人公だった

舞台を降りてわたしたちは
それぞれの戦いのために散った
舞台に立つよろこびを
胸に秘めている限り
いつかどこかできっとまた
手をつなぎあえる

老いてなお立ち続けたいわたしは
ひとりのソリストよりも
百人の合唱隊の一人でありたい

「ストレス」

大阪府　久野明美

テレビからストレスを溜めない方法
と聞こえてきた　耳を傾けた
それは「望まないこと」らしい
望みが叶えられない時
ストレスが溜まるという
必要以上に　望まないこと
これが一番いいのです　と
確かにその通りかもしれない
しかし　待てよそんなこと出来るのか
希望のない人生　それこそが
ストレスになると気づく
本末転倒ではないか
ひとつの答えに辿りついた
それは心と体のオンとオフ
うん　大丈夫　これからも
人生　希望を持って生きていく

春の夜の夢

新潟県　今井慶子

逢いたいなあーと思っていたら
迎えに来てくれると言う友
約束は駅の西口…
ずーっと逢っていないからわかるかな
すぐわかるよ　だって
同級生は同じ年だから
あっ　そうだね
でも　そこはずごく遠いのでしょう
でも逢える!!　迎えに行くよ!!
迎えに来てくれる…
わくわくして待っていたのに
目が覚めてしまった

よろこぶべきか…
悲しむべきか…
冷たい水をガブリと飲む
窓の外は　春の満月…

〈評〉ゆうきさん。全員で舞台を創り上げる喜びをいきいきと描いた。「いつかどこかできっとまた」という信頼感が温かく伝わる。久野さん。「ストレスを溜めないためには、望まないこと」という「人生の心得」に、反論する。「うん、大丈夫」が心強い。今井さん。最後の2行の現実感の表現が巧み。題は夢だと種明かしするのでなく、「春の夜」くらいの方がよいでしょう。

読者文芸　あなたも俳句

金子まさ江　選

自転車の若き女教師新樹光　千葉県　卯の花

〈評〉新入生を迎える四月に着任した新任の女性教師のはつらつとした姿が浮かぶ。自転車通勤なのか。「新樹光」が効いている。

豁然（かつぜん）と我がふるさとの青田波　徳島県　加治　道子

〈評〉米不足が社会問題になっている昨今だからこそ、ふるさとの広々とした青田が波打つ光景が生きる一句。

葭切（よしきり）や無口な二人バスの旅　東京都　伊藤　順子

〈評〉葭切は騒々しい鳴き声の鳥。「無口な二人」はご夫婦か。葭切の騒々しい鳴き声と対比した面白さとバス旅への期待感が感じられる。

一と仕事終へて安堵の髪洗ふ　北海道　赤城　節子

〈評〉ひとしきり仕事を終えて「安堵の髪洗う」に仕事の量まで想像させる。作者の髪を洗った後の心地よさが伝わる。

初夏の陽をよく食べてゐる子牛かな　北海道　工藤　智子

〈評〉発育旺盛な子牛は日光浴が大切。ビタミンDが必要のため。子牛への温かい眼差しが「陽をよく食べてゐる子牛」に表現されている。

紫陽花や雨のち晴れのしずく顔　京都府　木村喜代美

〈評〉紫陽花の擬人化が面白い。

草笛を吹けば古郷ころげ来る　兵庫県　八木　和代

草むしる土の匂いとひとりごと　徳島県　今井千枝子

初つばめ低空飛行食事中　奈良県　大場紀代子

杜若校門前の休耕田　長野県　吉井　未知

〈作品募集〉ハガキなどで編集部「あなたも俳句」係まで。作品は未発表のものに限ります。